

南京大屠殺研究

——日本虛構派批判

程兆奇著



上海交通大学出版社
SHANGHAI JIAO TONG UNIVERSITY PRESS

南京大屠杀研究

——日本虚构派批判

南京

程兆奇著



上海交通大学出版社

SHANGHAI JIAO TONG UNIVERSITY PRESS

内容提要

日本南京大屠杀的虚构主张起于 20 世纪 70 年代初,以后一波强于一波,今天已泛滥成灾。日本自全世界最早研究南京大屠杀的洞富雄先生,到今天仍在艰难抵抗的笠原十九司先生等不少学者,为追求南京大屠杀的真相做出了不懈的努力,值得赞扬。但至今还没有人对日本虚构派的观点做全面的清理。作者长年关注日本的相关动态、研读日本的相关史料,久已计划并已着手彻底廓清日本虚构派布下的层层迷雾,本书为计划中的第一步成果。

图书在版编目(CIP)数据

南京大屠杀研究: 日本虚构派批判 / 程兆奇著. —
上海: 上海交通大学出版社, 2017
ISBN 978 - 7 - 313 - 18362 - 0

I . ①南… II . ①程… III . ①南京大屠杀—研究
IV . ①K265.607

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2017)第 271020 号

南京大屠杀研究 ——日本虚构派批判

著 者: 程兆奇

出版发行: 上海交通大学出版社

地 址: 上海市番禺路 951 号

邮政编码: 200030

电 话: 021 - 64071208

出 版 人: 谈 毅

印 制: 江苏苏中印刷有限公司

经 销: 全国新华书店

开 本: 710 mm × 1000 mm 1/16

印 张: 35

字 数: 504 千字

版 次: 2017 年 12 月第 1 版

印 次: 2017 年 12 月第 1 次印刷

书 号: ISBN 978 - 7 - 313 - 18362 - 0/K

定 价: 128.00 元

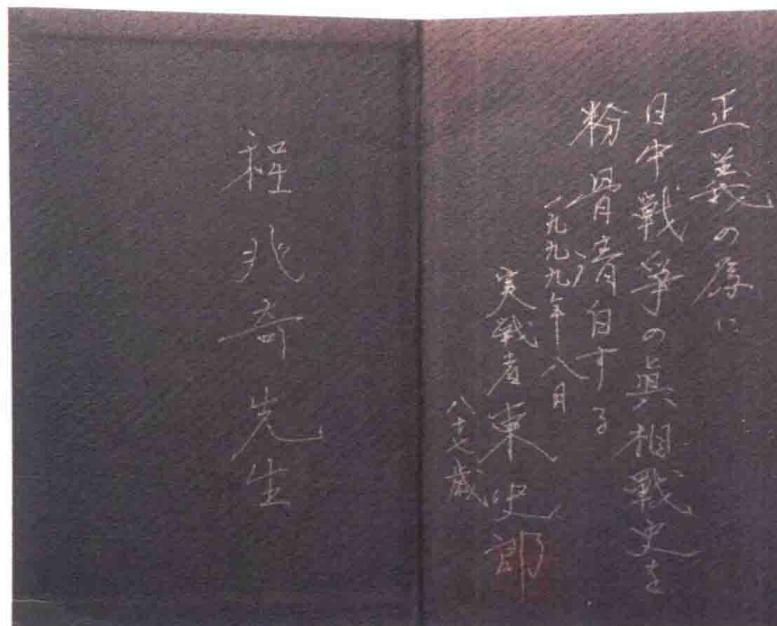
版权所有 侵权必究

告读者: 如发现本书有印装质量问题请与印刷厂质量科联系
联系电话: 0523 - 86841646

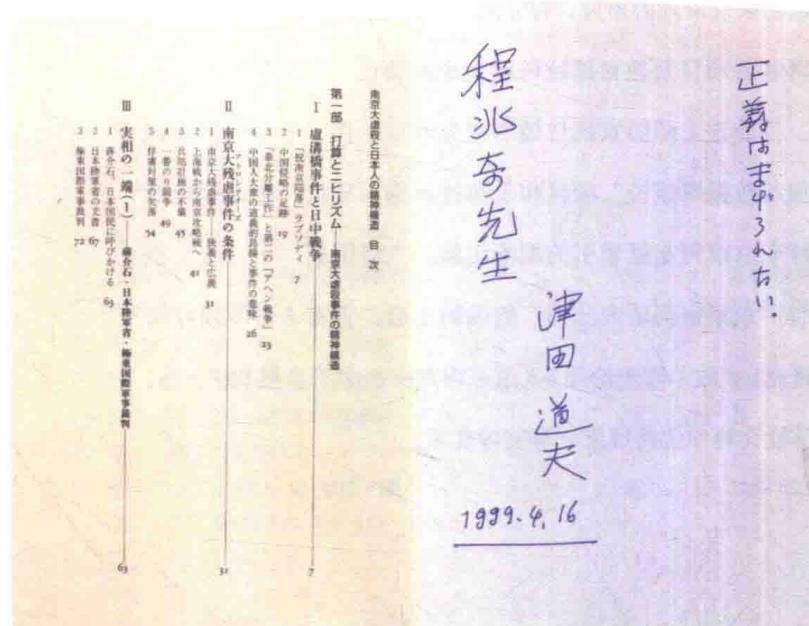


2016年11月20日，罗马尼亚布加勒斯特议会宫

程兆奇 上海交通大学教授，东京审判研究中心主任。长期从事日本侵华战争遗留问题和东京审判的研究。曾完成“日本南京大屠杀史料研究”等多项国家社科基金项目及教育部社科重大攻关项目“东京审判若干重大问题研究”。目前正主持国家抗日战争研究专项工程“日本战犯审判文献征集、整理与数据库建设”项目和上海社科重大项目“东京国际军事审判”。主持东京审判文献索引的编纂出版，主持国家“十二五”重点图书规划项目“东京审判研究丛书”的编辑出版。著有《日本现存南京大屠杀史料研究》《歧羊斋史论集》《东京审判——为了世界和平》等。曾获上海市哲学社会科学优秀成果一等奖等奖项。



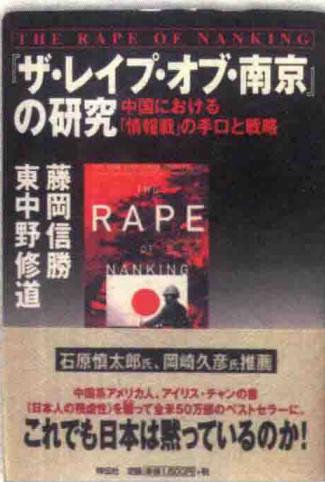
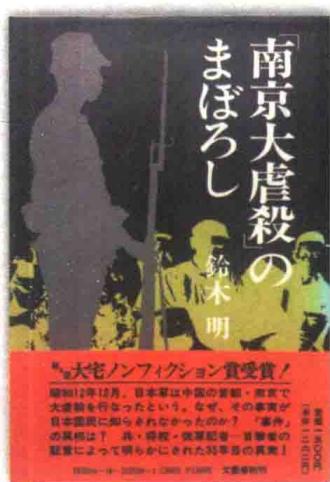
东史郎先生作为日军进攻南京主力部队之一第十六师团的士兵进入南京，晚年不仅公开了自己记有日军残酷暴行的日志，而且多次到南京忏悔。

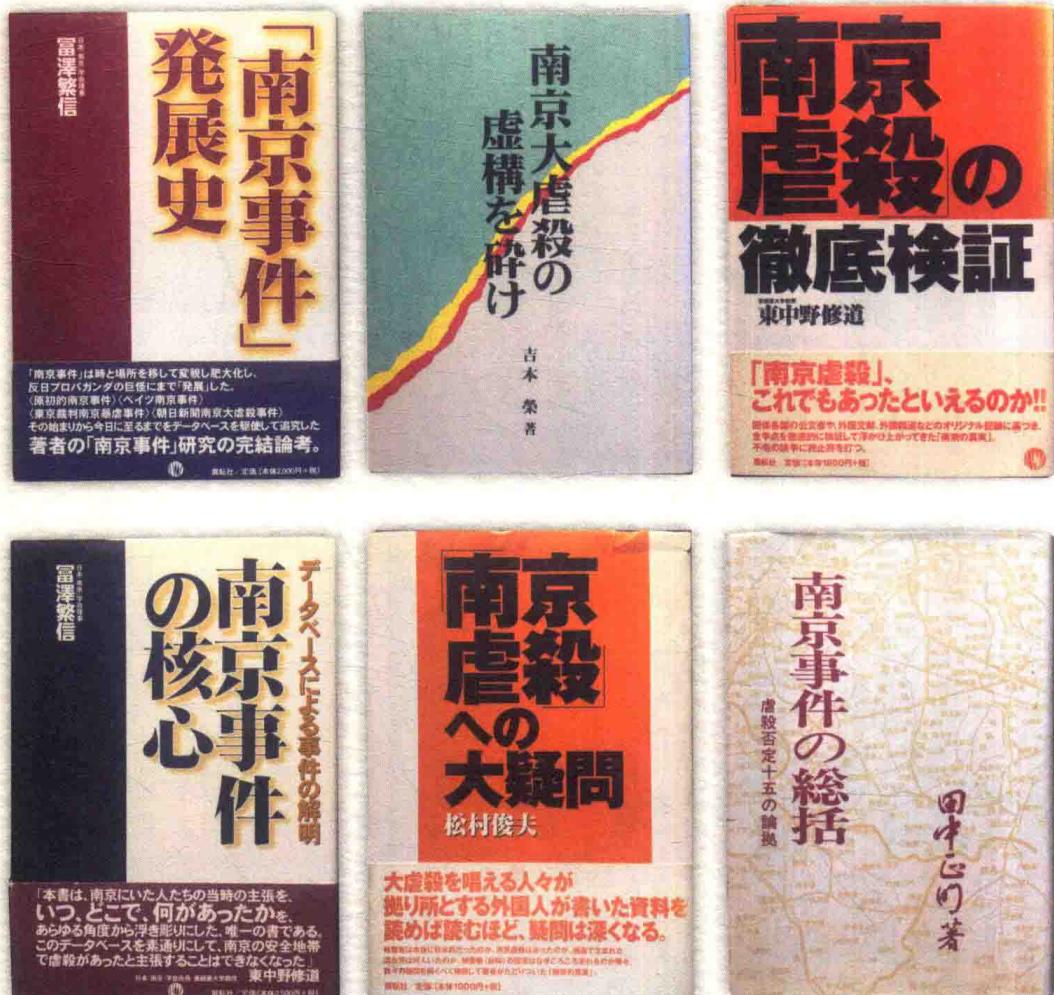


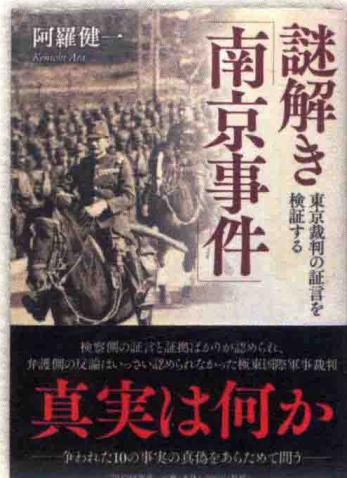
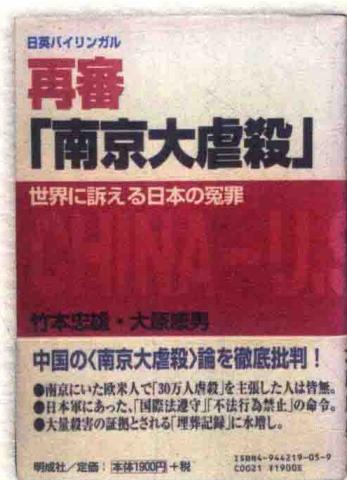
津田道夫先生不同意南京暴行——扩而大之整个战争——的责任只应由“一小撮军国主义者”承担而“日本大众”也是“受害者”的流行说法，他认为至少在战争初期日本大众是战争的推波助澜者，所以也有不可推卸的责任。上世纪九十年代，他曾到南京大屠杀纪念馆长跪痛哭。

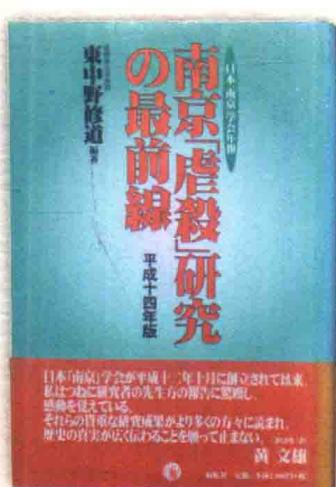
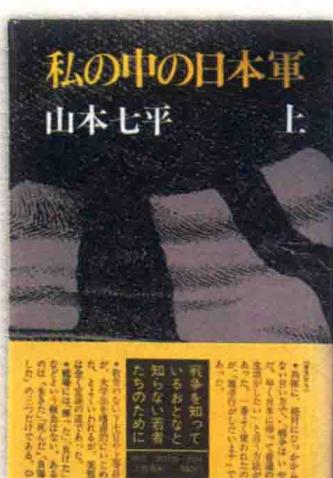
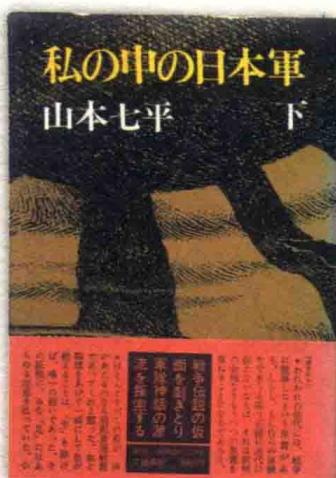
日本虚构派论著书影

(部分)









日本中间派论著书影

(部分)



真相・南京事件

「ラーベ日記を検証して」
著者: 正木止己



文京出版社

南京戦史

著者: 佐々木義人
出版社: 倍行社

南京戦史

著者: 佐藤大輔
出版社: 倍行社

本当はこうだった 南京事件

著者: 板倉由明

「南京事件」に関する警醒の書!

著者: 原則氏 (軍事史研究家)
南京事件に興味のある方はもちろん、
報道・出版のあり方に興味のある方も、
ぜひ。 読んでいただきたい。

七十年前の
あの日、
何が起きたのか

増補版

初版刊行から二十年、

南京事件をめぐる、
論争史を新たに加え、
文献などを収録し、
大幅に増補し決定版

私の見た 南京事件

著者: 奥宮正武

歴史の中で
正視すべき現実とは!

著者: 奥宮正武
翻訳: 佐藤大輔
日本人民出版社

著者: 奥宮正武

日本大屠杀派论著書影

(部分)



笠原十九司

南京事件

と

百人斬り競争

安義解説
歴史対話へ

「百人斬り競争」を〈賞賛〉した時代があった。

軍人はなぜ刃を向かえたのか。「百人斬り」は軍隊が「百人斬り競争」(競争性殺戮)、文部省が「百人斬り競争的對策」と定めた。軍隊は「百人斬り競争」で軍功を獲得するため、軍事学校の生徒たちは「百人斬り競争」に熱心な競争を繰り広げた。

世界書店「世界の歴史」

講談社

本多勝一編
裁かれた
南京大虐殺

家永教科書裁判の法廷で
いったい何か問題にならなか
るか？ 戦争犯罪の事実を追及する！
講談社刊 定価1540円(税込1694円)

本多勝一
南京への道

「南京事件」への新たな視点

新所から南京へ進むたる道上
の軍事行動の各への攻撃、焼却、強制・強制などと振り返した。
那須「中國の歴史」の結果。



洞富雄

【南京大虐殺】

現場へ

南京大虐殺の

藤原彰編
洞富雄
本多勝一
瀬の如く城内へ殺到

南京事件の否定論と
被虐殺者少數論を論破する
現地調査と最新研究
講談社刊 定価1200円

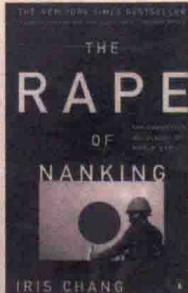
南京事件を考える

南京事件は終わっていない！

「南京大虐殺はまほろし」というインチキな論説が根ねたたず。報刊
場地でも最も大きな争点のなるなど、南京事件は、さも専門的論争の標
的の一つとなつてゐる。本書は、地道な取材と専門的知識を駆使して
きた那須とジャーナリストが、南京事件の実態をさぐり、それが現
代に残しがける意味を多角的視角から実明しようとする論著である。

新井書店刊 定価1500円 ISBN4-272-52015-6 0021 120001

ザ・レイプ・オブ・南京を読み
藤原彰



完全翻訳版「ザ・レイプ・オブ・南京」
読者のための案内書

アイリス・チャンは何を語っているのか?

著者による詳細な「目次」と出典に秀逸なチャンの「公開書簡」を収録。
「アイリス・チャンはほとんど口にしておれない、なつのか」——ホーランド・カーペンタ
『朝日25年への懐旧と後悔の素顔』——山田正行

藤原彰編

南京事件を
どうみるか

日・中・米研究者による検証

南京難民区の百日



虐殺を見た外国人

笠原十九司

避難民救済に奔走した
宣教師たちは、戦後50年
何を目撃したか?

南京虐殺の全体像に迫る

定価2400円(本体2330円)



南京大虐殺の
証明
洞富雄

南京大虐殺虚構説の虚構

虚構を叫ぶる論者たちのインチキさをあばき、
最近あらたに発掘された資料などによって、
大虐殺が確かにあったことを明らかにする。

毎日新聞社発行 1989年

南
京
事
件

体験者
27人が
語る

虐殺の「その時」と
その後の人生
笠原十九司

中国民衆の一人ひとりにとつて、
南京事件とは何だったのか?

南京事件研究の第一人者が、南京近郊の村々や南京
城内に生きる体験者を訪ね、それぞれの人生に照して
「被虐」の実相を聞き取った初めての記録。あわせて
中国における南京事件研究の歩みと現状を伝える。

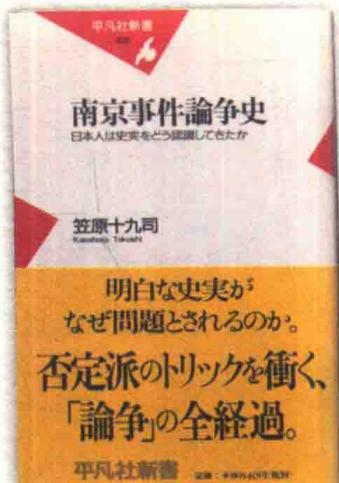
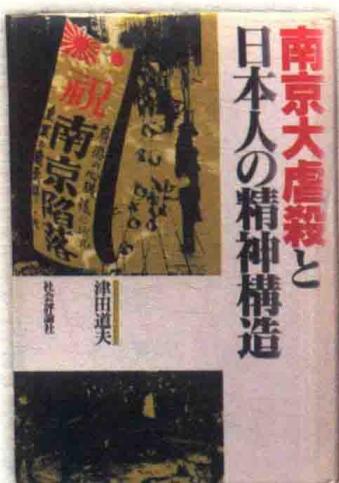
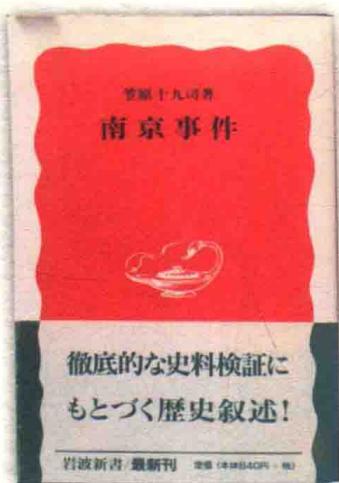
岩波

南京大虐殺
否定論
13のウソ

南京事件調査研究会

虐殺否定の
トリックが
この一冊でよくわかる
裁判でも統々と
認定されている
虐殺の事実が

岩波



其他相关著述及文献书影

(部分)

